



社会教育事業等 平成 29 年度の予定

皆様には、教育委員会主催および教育委員会が関わる事業にご参加とご協力をいただき、ありがとうございます。

教育委員会では、今年度の主な事業として下記のとおり予定しています。ご家族や友人を誘って一緒に参加できるもの、小さなお子さまからご高齢の方まで楽しめるものなど、多くの方にご参加いただけるよう計画しています。今年度も、皆様のご参加とご協力をお願いします。

- | | | | |
|------------|---------|--------------------------------|--|
| 5月 | 14日(日) | 第13回 地区対抗バレーボール大会 | |
| | 19日(金)～ | サンセットシアター (ALT デイナ 主催 計5回) | |
| | 26日(金)～ | 春の軽スポーツ教室 (計2回) | |
| 6月 | 3日(土)～ | 子どもスポーツ教室 (計8回) | |
| | 4日(日) | 町民ハイキング | |
| | 中旬 | 西伊豆町子ども会球技大会 | |
| | 24日(土) | 賀茂郡子ども会球技大会 (町大会の上位2チームが出場) | |
| | 27日(火) | いきいきセミナー | |
| 7月 | 2日(日) | スポーツフェスティバル (ビーチバレーボール・ビーチ綱引き) | |
| | 5日(水)～ | しずおか市町対抗駅伝競走大会 練習会スタート | |
| | 15日(土)～ | 黄金崎海洋クラブ (計5回) | |
| | 28日(金)～ | わんぱくクラブ サマーキャンプ (1泊2日) | |
| | 下旬 | あゆの友釣り教室 | |
| 9月 | 22日(金)～ | 秋の軽スポーツ教室 (計2回) | |
| 10月 | 8日(日) | にしいず町民運動会 | |
| | 中旬 | 文化講演会 | |
| | 29日(日) | 町民ハイキング | |
| 11月 | 18日(土) | 青少年の意見・体験発表大会 | |
| 12月 | 2日(土) | 第18回 しずおか市町対抗駅伝競走大会 | |
| | 10日(日) | 第11回 夕陽の郷マラソン大会 | |
| 1月 | 7日(日) | 成人式 | |
| 3月 | 中旬 | 生涯学習講座 | |

上記の予定は変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、参加募集や日程等の詳細は、生涯学習だより「ゆうひ」や回覧等で随時お知らせします。

ふるさと料理教室を開催しました

3月11日（土）に西伊豆中学校家庭科室で、「ふるさと料理教室」を開催しました。仁科女性会に講師としてご協力いただき、西伊豆の海の食材（しわめ、ひじき、天草）を使った料理を教えてくださいました。“しわめ”は、調理する機会が少なく調理法も詳しく知りませんでしたが、この教室で『しわめとサンマつみれの煮しめ』を作り、昆布よりも柔らかくワカメよりも煮崩れしにくく、意外と調理しやすいと知ることができました。また、『だいたいゼリー』の作り方のポイントとして「煮た天草を2回こす」と教えてくださいました。2回こすことで、なめらかで舌触りの良いゼリーができました。

町内で馴染みのある家庭料理でも、地域によって作り方が違うことを知りました。町の文化を共有する良い機会になりました。



“だいたい”をくり抜き、中身は絞って果汁をとり、皮の部分は器に使いました。見た目は可愛く、爽やかな酸味の美味しいゼリーができました。



サンマの身を丁寧に叩き、とても柔らかくふっくらとした“つみれ”ができました。味がよくしみて美味しかったです。

子どもスポーツ教室 ボランティアスタッフ募集

主催：子ども教室

“子どもスポーツ教室”は、ドッジボール・卓球・バドミントンなどで、体を動かし、楽しく遊ぶレクリエーションです。地域の大人たちが子どもの成長に関わり、心豊かでたくましい子どもを地域社会全体で育てていくことをめざし、ボランティアスタッフが町内の小学生を対象に開催しています。

ボランティアスタッフとして、一緒に活動してみませんか？興味のある方は、教育委員会事務局にお問い合わせください。

● 開催日時

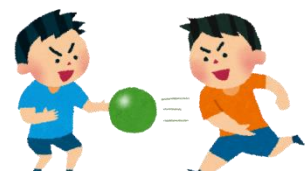
6月から翌年2月までの第1または第2土曜日 午前9時から午前11時まで。
※詳しくは後日お知らせします。

● 会場

仁科小学校体育館およびグラウンド

● 応募について

- ・中学生以上の方。指導員としての経験や資格等は不要です。
- ・都合の良い日だけの参加でも構いません。
- ・お子様と一緒に参加できます。



図書館からお知らせ 芥川賞・直木賞受賞作品、本屋大賞ノミネート作品の紹介！

日本文学振興会は、1月19日に「第156回芥川賞・直木賞」の選考会を開き、下記のとおり選出しました。

第156回 ・芥川賞 『しんせかい』 山下 澄人
・直木賞 『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸



「2017年本屋大賞」は、一次投票を昨年11月1日から本年1月3日まで行い、全国の446書店、書店員564人の投票があり、集計の結果下記の上位10作品が「2017年本屋大賞」ノミネート作品として決定しました。4月11日（火）に、大賞作品、発掘部門、翻訳小説部門の結果が発表されます。

【2017年本屋大賞ノミネート作品】

- ・『i』 西 加奈子
- ・『暗幕のゲルニカ』 原田 マハ
- ・『桜風堂ものがたり』 村山 早紀
- ・『コーヒーが冷めないうちに』 川口 俊和
- ・『コンビニ人間』 村田 沙耶香
- ・『ツバキ文具店』 小川 糸
- ・『罪の声』 塩田 武士
- ・『みかづき』 森 絵都
- ・『夜行』 森見 登美彦
- ・『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸

※上記の作品は、すべて図書館に所蔵しています。

4月23日～5月12日 第59回 こどもの読書週間

公益社団法人 読書推進運動協議会

「小さな本の大きなせかい」

子どもたちにもっと本を！との願いから「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。

もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

4月は「こどもの読書月間」です

・4月2日「国際子どもの本の日」：子どもと子どもの本に関わるすべての人をつなぐ国際的なネットワーク、IBBY（国際児童図書評議会）が1967年に制定。この日はアンデルセンの誕生日です。この日をはさんで、毎年「絵本週間」も開催されています。

・4月10日「教科書の日」：わが国の学校教育に大きな役割をはたし、また子どもたちにとっては身近な書物である教科書への理解を深めるきっかけにと、教科書協会が2010年に制定、普及に努めています。

・4月23日「子ども読書の日」：21世紀を真に子どもの世紀とするための画期的な道しるべ「こどもの読書活動推進法」により、2001年12月に「こどもの読書週間」の始まりの日を「子ども読書の日」として制定されました。この日は花と本を贈りあうスペイン・カタルーニャ地方のお祭り「サン・ジョルディの日」であり、シェイクスピアとセルバンテスの命日でもあることから、1996年の国際出版連合総会で「世界本の日」と定められました。



図書館だより4月号

西伊豆町立図書館 電話：56-0211

図書館カレンダー：4月1日（土）～5月6日（土）

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

○＝休館日（毎週月曜日）

【利用時間】午前8時30分から午後5時まで

（全ての開館日で、正午から午後1時まで休館）

舞う桜の花に、
新生活のときめきを感じます。
真新しいランドセルに、
“ガンバレ！”と
応援したくなるこの頃ですね。



♪ 新しく入りました ♪

[DVD]

- ☆ ズートピア
- ☆ カレーの国のコバール
- ☆ ファインディング ドリー



[CD]

- ☆ Ambitions / ONE OK Rock
- ☆ ALL SINGLeeeeS ~& New Beginning / GReeeeen
- ☆ 五木ひろし 全曲集 2017 / 五木ひろし

[紙芝居]

- ☆ えほうまき もぐもぐ / つちだ よしはる
- ☆ ぼうさまがくれた にわとり / つだ しんいち

おすすめの本 ぴっくあっぷ!

あしたから1ねんせい (きむらゆういちの行事えほん)

作：きむら ゆういち 絵：有田 奈央

ゆうくんは、あしたからいちねんせい。「がっこうってどんなところかな・・・？」

期待でワクワク。不安でドキドキ。あたらしい生活を迎える新1年生を応援する絵本。

新着図書

| 一 | 般 | 書 |

- 『雪煙チェイス』 東野 圭吾
- 『鏡の女』 内田 康夫
- 『翼がなくても』 中山 七里
- 『夏をなくした少年たち』 生馬 直樹
- 『サイレンス』 秋吉 理香子
- 『犯罪小説集』 吉田 修一
- 『サロメ』 原田 マハ
- 『壁抜けの谷』 山下 澄人
- 『墨龍賦』 葉室 麟
- 『僕は頑固な子どもだった』 日野原 重明
- 『本音で生きる』 堀江 貴文
- 『心は天につながっている』 金澤 泰子
- 『発達障害の僕が輝ける場所をみつけれられた理由』 栗原 類
- 『捨てトレ』 野沢 恭恵
- 『色彩工学の本』 前田 秀一
- 『戦国を生きた姫君たち』 火坂 雅志
- 『東京ベスト』『京都 大阪 神戸』『千葉 房総』 みるび

- 『磯野家の老後』 赤井 仁
- 『絵本の絵を読み解く』 杉浦 範茂
- 『ふるさと納税のすべてが分かる本』 高柳 正盛

| 児 | 童 | 書 |

- 『げんきにおでかけ』 ごみ たろう
- 『なに たべているのかな?』 とよた かずひこ
- 『かぞくになって!』 ヒラリー・ロビンソン
- 『どんまい!こめごろう』 よしなが こうたく
- 『のぼるくんとフラミンゴのつえ』 ひるた みつこ
- 『ぼく、ドジオ』 いわい としお
- 『あさですよ よるですよ』 かこ さとし
- 『あかですよ あおですよ』 かこ さとし
- 『チロヌップのきつね』 たかはし ひろゆき
- 『えらいこっちゃんようちえん』 かさい まり
- 『あしたから1ねんせい』 きむら ゆういち
- 『モノのはじまりえほん』 あらまた ひろし
- 『ちかしつのかなかで』 よこすか かおり
- 『日曜日の小さな大ぼうけん』 あいかわ みや
- 『こどもノーベル賞新聞』 わかばやし ふみたか